

H280725 スポーツ審議会  
スポーツ基本計画部会資料

# 第二期スポーツ基本計画 策定に向けて

滋賀県湖南市長 谷畑 英吾

# 滋賀県湖南市

滋賀県の南東部に位置し、旧東海道、国道1号、名神高速などが通過する東西交通の要衝に位置する。



人口約55,000人  
高齢化率22.1%

**名刹【湖南三山】**  
天台宗3ヶ寺すべて  
本堂が国宝建築物



**湖南工業団地**  
国内有数の内陸工業団地  
人口が昭和40年から3.6倍  
外国籍市民比率県内最高  
市は多文化共生施策推進



**地域まちづくり協議会**  
小学校区単位に設立  
自主的な地域活動展開

**市内酒蔵**

御代榮  
(北島酒造)  
香の泉  
(竹内酒造)



**障がい福祉先進地**

この子らを世の光に  
発達障がい者支援



統合型地域  
スポーツクラブ

# 湖南省スポーツの現状と課題

## 《市民の健康意識》

- ・9割以上が健康であると考え  
（加齢に伴い健康でないが増加）
- ・8割以上が運動不足であると考え  
（30歳代、50歳代でかなり運動不足）

## 《市民のスポーツライフ》

- ・7割以上の男性が身体を動かすことが好きと考える（女性の割合は男性より低い）
- ・定期的な運動は全国平均より低い
- ・女性の半数が1年間運動せず  
（若年層の運動しない率が低い）
- ・運動の理由は「健康の保持増進」  
（30歳代以下は「趣味・楽しみ」）
- ・運動しない女性の半数は運動したい
- ・運動動機は「身近に施設があれば」、  
「一緒に行く仲間がいれば」
- ・スポーツ観戦好き男性45%女性35%
- ・過去1年間のスポーツ観戦は1割弱

## 《子どもの体力・スポーツ機会》

- ・スポーツ少年団は団員数入団率とも低下
- ・小学生の体力・運動能力は滋賀県並で  
全国に比べて低い

## 《スポーツイベント》

- ・合併により大規模イベント参加率低下
- ・講座・行事へは女性の参加意向が高い  
（健康づくり講座は男女とも割合が高い）
- ・7割以上がスポーツ情報を未入手

## 【課題】

- ・健康であるが運動不足を感じている。
- ・運動する子どもとしない子どもに二分。
- ・女性スポーツ指導者育成が必要。
- ・6割が公共スポーツ施設を利用せず。
- ・公共施設は老朽化が進行。
- ・市主催事業への参加者は減少傾向。
- ・大学等との連携も有効。広報に課題。

# 湖南省スポーツ推進計画 ずっとここに暮らしたい！スポーツで“つなぐ”きらめき湖南

## 湖南省総合計画

(まちの将来像)

ずっとここに暮らしたい！  
みんなで創ろう きらめき湖南

## スポーツ基本法

スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことはすべての人々の権利  
【8つの基本理念】

### 目指す未来

ずっとここに暮らしたい！  
スポーツでつなぐ きらめき湖南

### 基本的な目標

自立と協働を通じて、いつでも、どこでも、だれでもスポーツを楽しみ、いきいきと健康で豊かな未来を創る

### 基本方針

- ① 気らくにつなぐ！  
ライフステージに応じた体と心を癒すスポーツ活動の継続
- ② 感動でつなぐ！  
子どものスポーツ活動の充実
- ③ 地域でつなぐ！  
いつでも、どこでも、だれでも楽しむことができるスポーツ環境の充実
- ④ 笑顔でつなぐ！  
湖南省の特性を生かしたスポーツ推進

計画期間 平成26年度(2014年度)から概ね5年間

## 基本方針

気らくにつなぐ！  
ライフステージに応じた体と心を癒すスポーツ活動の継続

感動でつなぐ！  
子どものスポーツ活動の充実

地域でつなぐ！  
いつでも、どこでも、だれでも親しむことができるスポーツ環境の充実

笑顔でつなぐ！  
湖南省の特性を生かしたスポーツの推進

## 展開方策

だれでも気軽にできる  
スポーツ機会の充実

年齢・体力に応じた  
スポーツの推進

女性のスポーツ参加の推進

幼児期の運動・学校体育の充実

スポーツ少年団・総合型地域  
スポーツクラブへの参加の推進

長期的な視点での  
ジュニアアスリートの育成

大学・地域・スポーツ団体の  
協働の推進

スポーツ施設、学校体育施設の  
充実と有効活用

総合型地域スポーツクラブの  
拡大・充実

自然、歴史、文化、地域福祉を  
活かしたスポーツの推進

湖南省の隠れた人材の  
発掘と活用

# だれでも気軽にできるスポーツ機会の充実



① グラウンドゴルフ  
競技人口は市内最大で、協会、老人クラブ、地域行事などでも老若男女がプレーする。



② インターバルウォーキング  
速歩とぶらぶら歩きを3分間ずつ交互に行うウォーキング。効果的に筋力をつけることができる。

## ③ 市民スポーツカーニバル

50年続いた体育大会だが、市町村合併前により市域が拡大したことで参加自治会が激減し、平成26年度をもって廃止される。



# 年齢・体力に応じたスポーツの推進



## ①いきいき百歳体操

高齢者の筋力向上を目的に、自宅から歩いて行ける集会施設でDVDやビデオを見ながらするゆっくりした動きの体操。両手足首のおもりを調整して負荷をかける。市内で46カ所900人以上が参加。

②日本シニアソフトボール・ハイシニアソフトボール  
高齢者の大会。全国から60チーム以上千数百人が参加。**文部科学大臣杯**。湖南省で連続13回開催。



## ③元気はつらつ教室

高齢者が専門家から日常生活のなかでできる運動を学ぶ。



# 統合型地域スポーツクラブの取組



ヨガ教室



キンボール大会



ボーリング大会



中学生ボランティア



ソフトテニス教室



山登り



吹き矢



ストラックアウト



ウォーキング



中高年健康スポーツ



救急救命講習



英語でスポーツ

# 地域福祉を活かしたスポーツの推進



## ①交流いきいき風船バレー大会

障がいの有無に関係なく老若男女だれでも楽しめる風船バレーボール。チームメンバーが必ず全員ボールにタッチして相手コートへ返球する。アタック禁止。体育協会、ちよいスポ、障がい福祉団体が多数参加。

## ②スペシャルオリンピックス日本・滋賀大会

知的発達障がいのある人たちをアスリートと呼び、様々なスポーツトレーニングを進めるスペシャルオリンピックス日本・滋賀の競技会。2014年の第1回大会から湖南市で開催されている。



# リオ・パラリンピック《馬術》



【宮路満英さん】2005年に脳卒中で右半身マヒ、高次脳機能障害。2007年から複数のスポーツでリハ。2011年には馬術国際大会出場。2016年リオ・パラリンピックに。



障がいスポーツの馬術は  
アニマルセラピーにもなる。  
まだまだマイナーなので  
ぜひ支援を。

# 湖南省出身のスポーツ選手たち



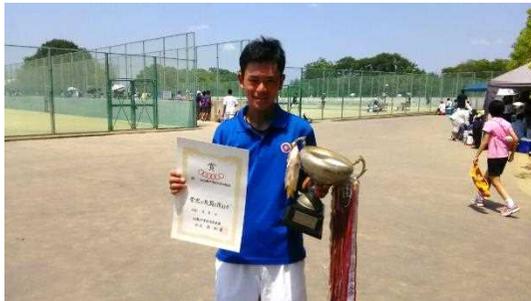
WBC世界バンタム級チャンピオン  
山中慎介



第70回国民体育大会  
ライフル射撃優勝  
岡 篤彦



ヤクルトスワローズ  
奥村展征



近畿中学校総合体育大会  
テニス男子シングルス優勝  
小路博隆



ロンドンパラリンピック  
セーリング日本代表選手  
西山克也



全国都道府県対抗男子駅伝大会  
高畑祐樹

# 地域資源を生かしたスポーツの推進

## ①下田泥りんピック

市内下田小学校区の住民で構成する「下田学区まちづくり協議会」主催。休耕田を利用して泥んこバレーやビーチフラッグなど5種目を競う。県内外から300人以上が参加。



## ②みちくさコンパス

「三雲学区まちづくり協議会」主催。東海道五十三次の51番目の宿場町・石部宿とその周辺の旧街道沿いの文化遺産をスタンプラリーで巡るウォークイベント。



## ③冬の酒蔵めぐり

JR草津線の複線化を目指す促進協議会と「三雲学区まちづくり協議会」や「石部学区まちづくり協議会」がタイアップし、JR西日本のハイキングなどを活用して旧街道沿いの酒蔵を試飲しながら巡るウォークイベント。毎年1000人以上が参加。

# まとめのようなもの

競技スポーツだけでなく、健康づくりを目的とした生涯スポーツにさらなる力を入れていただきたい。健康づくりは地方創生の活力となる。

各自治体とも老朽化したスポーツ施設の維持管理更新が課題であり、とりわけ指定管理との関係を整理する必要もある。

官製ではなく自主性に委ねた地域スポーツは、持続可能性を秘めているだけでなく、スポーツ・ツーリズムとして有効に人を集め、つなぐ。

スポーツ政策を立案する際には、自治体を中心にするだけでなく、スポーツ関係団体との連携を前提にした政策展開が有効である。

障がいのあるなし、年齢や性別に関わらず、いつでもどこでもだれでも取り組めるインクルーシブなスポーツの支援が求められている。

今後、スポーツ関係団体も健康づくりや高齢者対策、地域づくりへの対応が求められており、スポーツ現場においても政策総動員が重要である。

# 東京オリンピック・パラリンピックに向けて

## 全国市長会からの重点提言

### 1 開催に向けた環境整備等について

- (1) 気運醸成に資する全国的な取り組み、地域活性化やレガシー創出につながる取り組みへの財政措置等
- (2) 交通機関・各種施設等の多言語対応・ボランティア育成
- (3) 地域で障がい者のスポーツ参加の環境づくり支援
- (4) 治安対策
- (5) 選手・指導者育成支援
- (6) 文化プログラム実施支援
- (7) ホストタウン登録希望自治体に対する情報提供
- (8) スモーク・フリー・オリンピックへの対応

### 2 開催に向けた施設整備等について

- (1) 日本文化発信施設整備の財政支援  
事前キャンプ地施設整備への財政支援拡充
- (2) 選手・観光客等受入体制整備のための道路・鉄道等インフラ整備推進
- (3) 競技会場等におけるユニバーサルデザインとバリアフリー化の推進支援
- (4) 歴史的風致維持向上への財政支援、歴史的遺産保存・伝承への支援拡充
- (5) ナショナルトレーニングセンターの拡充整備、地域スポーツ施設改修・機能向上への財政措置
- (6) 感染症対策
- (7) 観光案内所等観光施設整備への支援